

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	子ども育成課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	2.子育て・子育て支援と教育学習環境の充実				
分野別方針	(4)「親育ち」の充実		実施計画事業	3)子育て家庭への支援(No.16)				
予算等事業名	小児医療費助成事業							
目的	小学校6年生まで小児医療費の助成(小学生以上は所得制限有、中学生は入院のみ)及び児童手当の支給(所得制限有、支給対象は中学生まで)を行う。							
内容	小児家庭の医療費を助成し、経済的負担の軽減を行い小児の健康の増進を図る。							
根拠法令・条例等	二宮町小児の医療費の助成に関する条例							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
			<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

総合評価

実績	小児医療助成対象者数 2,387人				
中間評価との相違点	—				
事業指標(数値指標)	—				
前期(27年度)目標値	—				【目標値の根拠または数値で表わせない指標】
単位:					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度		支援の必要な世帯に対し適切に助成する。
	—				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		80,971	71,083				
財源内訳	一般財源	60,956	54,362				
	国庫支出金						
	県支出金	20,014	15,615				
	その他	1	1,106				

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 定住促進を進めていく中で必要な事業。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 定住促進を進めていく中で必要な事業。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 子育て世帯の経済的負担の軽減を行なっている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	B
	【説明】 県補助対象の所得制限額の引き上げを、今後も要望していく。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 子育て世帯の経済的負担の軽減及び定住促進の一環として、今後も継続していく。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	定住促進の一環として、助成対象を拡大したいが、財政面で検討が必要。	

◎評価者[担当主管課長]

<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	子育て支援の一環として、小児医療費助成の拡充が求められている。		
今後の方向性	小児医療費助成の拡充を検討する。		